



ダイワ 電気のはたらき FC

豆電球を使った実験方法

別売の豆電球(2.5V/0.5A)と、透明ソケットをお使いください。

この追加説明書は実験3を豆電球で行う場合にご使用ください。

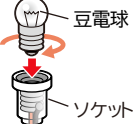
せい作
7

豆電球を取り付ける

番号じゅんに組み立てる。

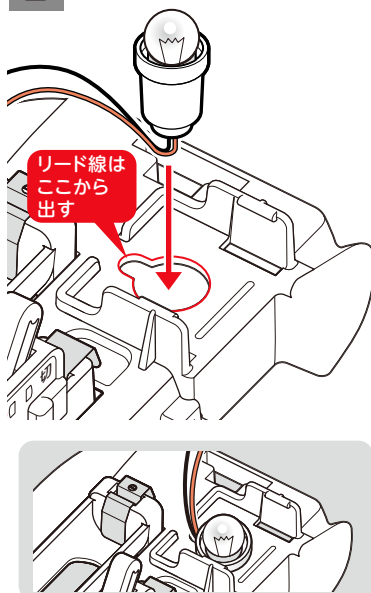
- 1 ソケットに豆電球を付ける。
ソケットのどう線の先を、
2cmに切る。

さいごまで
真っ直ぐ
ねじこむ。



2

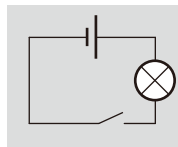
豆電球



回路の記号



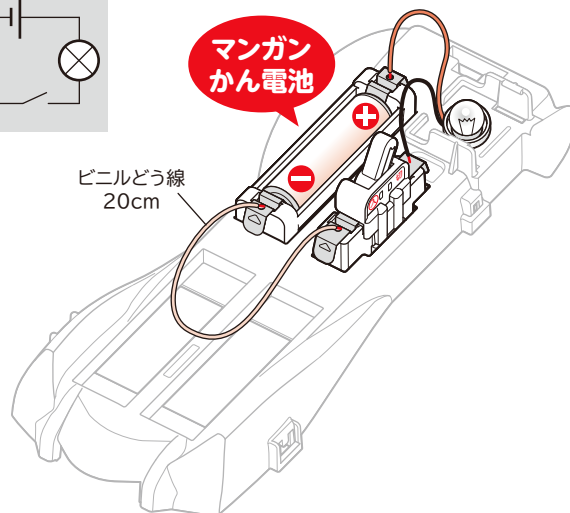
豆電球



注意
(ちゅうい)

乾電池は必ずマンガン乾電池(単三形)をお使いください。
充電式乾電池やアルカリ乾電池などで、誤って回路をショートさせた場合、火傷や火災の原因になるおそれがあります。

(配線例)

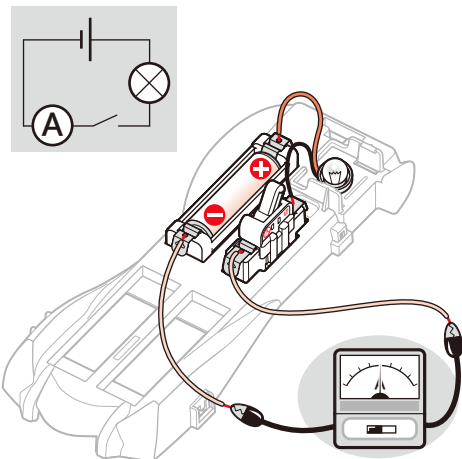


じっけん
実験
3

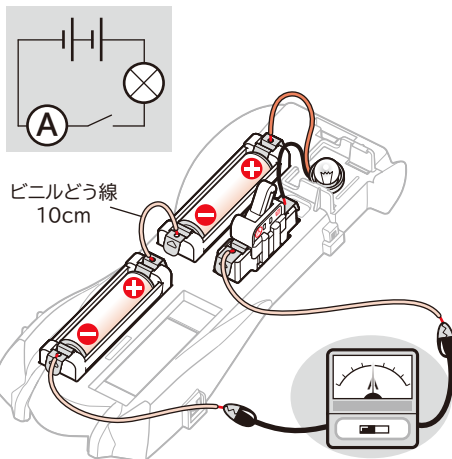
かん電池のつなぎ方(電流の大きさ) かん電池の向きに注意する。

かん電池の数やつなぎ方をかえて、回路に流れる電流の大きさを調べよう。

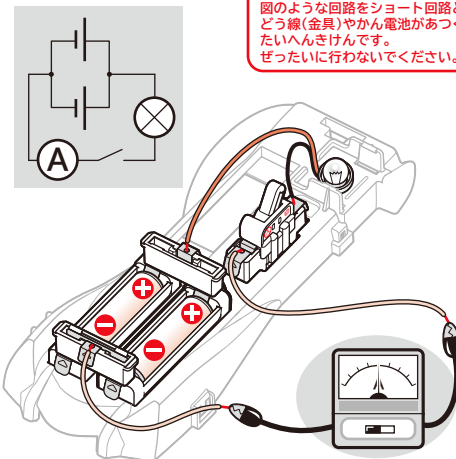
かん電池1こ



直列つなぎ



へい列つなぎ



注意(ちゅうい)

かん電池だけで回路を作らない!

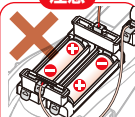


図のような回路をショート回路といい、どう線(金具)やかん電池があつくなり、たいへん危険です。ぜったいに行わないでください。

けつ
結果

	かん電池1こ	2こ直列	2こへい列
豆電球の明るさ			
電流の大きさ			

注意



かん電池の入れ方をまちがえるとショート回路になりげんです。

まとめ

- 2このかん電池を直列つなぎにすると、1このかん電池のときとくらべ回路に流れる電流は()。
- 2このかん電池をへい列つなぎにすると、1このかん電池のときとくらべ回路に流れる電流は()。
- 回路に流れる電流の大きさがかわると、豆電球の明るさは()。